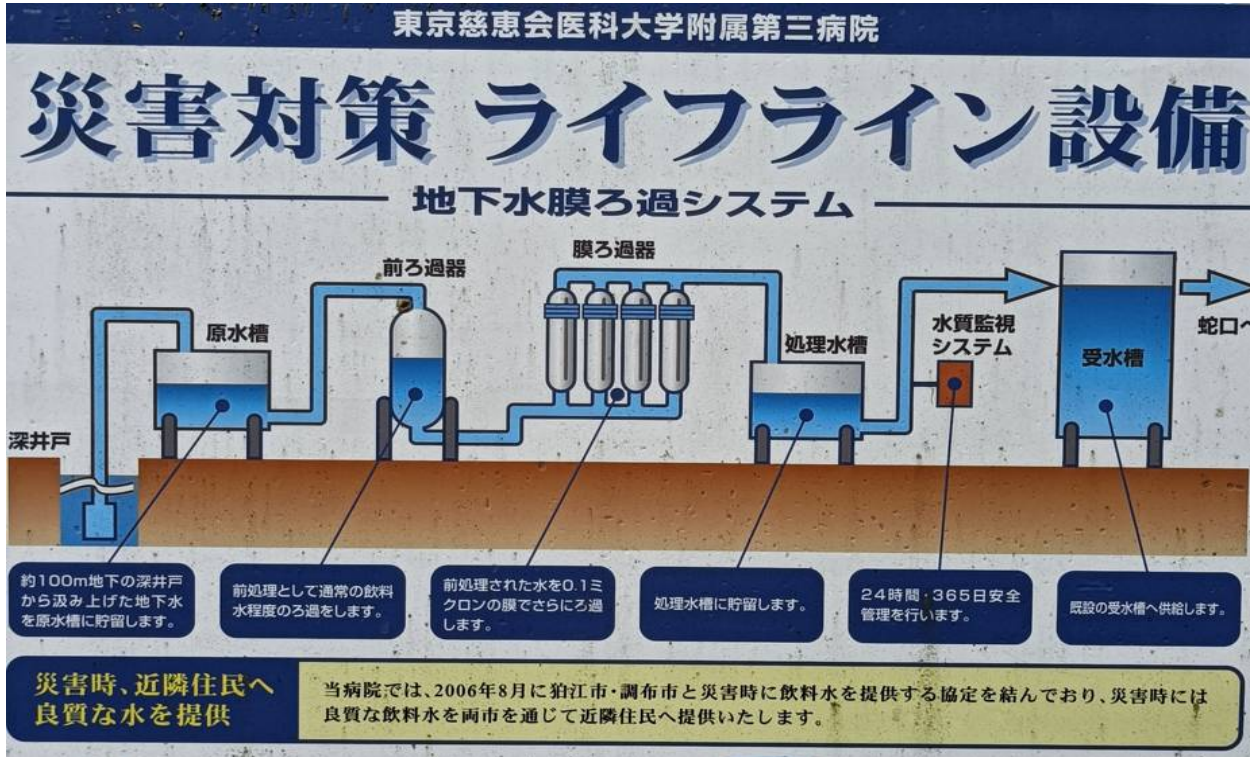


# 災害時の給水所

## 1. 慈恵医大第三病院；地下水 ⇒ 受水槽

狛江市和泉本町4丁目-11-1

※病院，調布市，狛江市と水供給協定締結



## 2. 調和小学校；水道 ⇒ 受水槽

調布市西つつじヶ丘4丁目-22-6



## 3. 菊野台交差点南側車道；水道 ⇒ 地下貯水槽

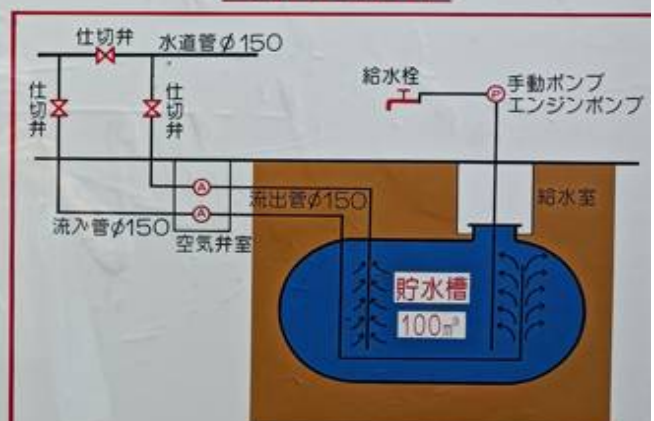
調布市菊野台2丁目-34-1

### 非常用貯水槽について [調布市]

この場所には、大規模な地震などの災害時に皆さんの飲料水の確保と、消火用として活用できる非常用の貯水槽を埋設しています。

1. 生命を維持するためには、最低1人当たり、1日3リットルの飲料水が必要です。  
(この貯水槽1基で、延べ16,000人の飲料水を確保します。)
2. 水道管の途中を太くした形で普段は常にきれいな水が流れています。
3. 地震時に配水管が壊れた場合、自動的に安全弁が作動し水槽内の水が飲料水として確保されます。
4. 動力又は、手動ポンプで水を汲み上げ、そこから給水します。

#### 概要図



※問合せ先…調布市総務部防災課 81-7345



4. 東京都水道局和泉本町浄水所；水道 ⇒ 受水槽  
狛江市和泉本町4丁目6-1  
※大地震時の近隣住民への給水拠点



◆井戸水・プールの水は、ろ過してから飲む

# 給水所マップ

1. 慈恵医大第三病院 ; 地下水 ⇒ 受水槽
2. 調和小学校 ; 水道 ⇒ 受水槽
3. 菊野台交差点南側車道 ; 水道 ⇒ 地下貯水槽
4. 東京都水道局和泉本町浄水所 ; 水道 ⇒ 受水槽



# 給水所情報

給水所	水源	貯水量 m <sup>3</sup>	内 容
慈恵医大病院	地下水	地下水 ※枯渇 まで無 限	<p>◆東京慈恵会医科大学附属第三病院は、2006年8月に狛江市、調布市と災害時に飲料水を提供する協定を結んでおり、災害時には飲料水を近隣住民に提供する。</p> <p><b>2021.9.17管理課担当者に再確認済</b></p> <p>◆飲料水は通常の井戸水と異なり地下水膜ろ過システムの設備を設置し、地下100mの深井戸から汲み上げた地下水を源水槽に貯留し0.1μmの膜で濾過し、既設の受水槽に供給する。</p> <p>◆地下水が枯渇しない限り供給は可能。</p> <p>※病院、狛江市住民の多くの利用者が予想される。</p>
調和小学校	水道	35	<p>◆調和小学校に供給する貯水槽の飲料水を災害時に提供する。</p> <p>◆水槽下部に取り付けられた給水栓から給水する。</p> <p>※貯水槽脇にある蛇口の水は、雨水のためろ過しないと飲めないので注意。（表示無し）</p> <p>※洪水以外の避難所となっており、避難者は貯水槽の水と災害備蓄倉庫の飲料水を平行して利用する。</p>
菊野台交差点	水道	100	<p>◆災害時に飲料水と消火用として非常用貯水槽を道路の地下に埋設している。</p> <p>◆100m<sup>3</sup>貯水槽は、1人1日当たり3リットル使用すると、16,000人に2日間の供給が出来る。</p> <p>◆調布市総務部防災課；☎81-7345</p> <p>※調布市によると、災害時に市の職員が対応出来るのは数日後と言われているため、発災後直ぐには利用できない。</p>
和泉本町浄水所	水道	2,260	<p>◆災害等で断水になった場合に、東京都水道局浄水所の飲料水を提供する。</p> <p>◆確保水量；2,260m<sup>3</sup></p> <p><a href="https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/">https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/</a></p> <p>※多くの狛江市住民の利用者が予想されるが、大量の水量を確保しているため長期間の飲料水提供が期待できる。</p>

